

かわさきしかんきょうそうごうけんきゅうじょ  
川崎市環境総合研究所

2019年度 多摩川河口干潟の生きもの観察会 第5回

2019年7月20日（土）

11:30~14:30

	プログラム
11:15	うけつけかいし 受付開始
11:30	かいかい 開会
11:40	はな ひがた お話し「干潟ってなんだろう」(30分)
12:10	かい みず じょうかじっけん 貝による水の浄化実験
12:15	きがえ (ライフジャケット・なが 長ぐつなど)
12:30	さいしゅ 干潟に出て生きもの採取
13:15	のきした いどう 干潟から上がり、研究所の軒下へ移動  ライフジャケット・長ぐつをぬぎ、きゅうけい 休憩
13:30	かいせつ かんさつ 採取した干潟の生きもの解説・観察
14:10	かいぎしつ 会議室へ移動  けっかかくにん 貝による水の浄化実験の結果確認とまとめ
14:30	へいかい かいさん 閉会・解散

※天候により、プログラムを変更することもあります。

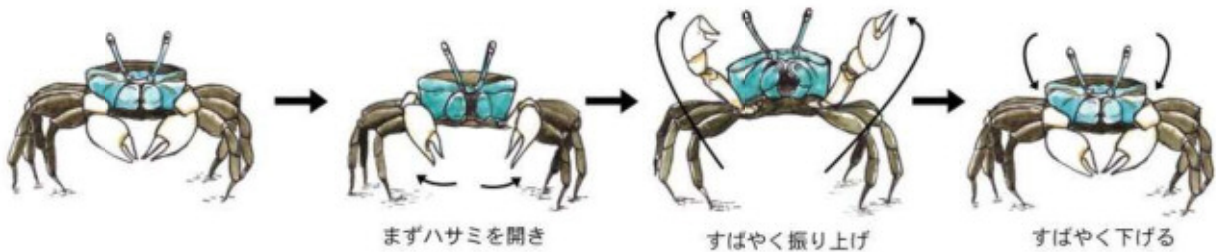
# ひがた 干潟のカニたちのダンス

## ーウェイビンガー

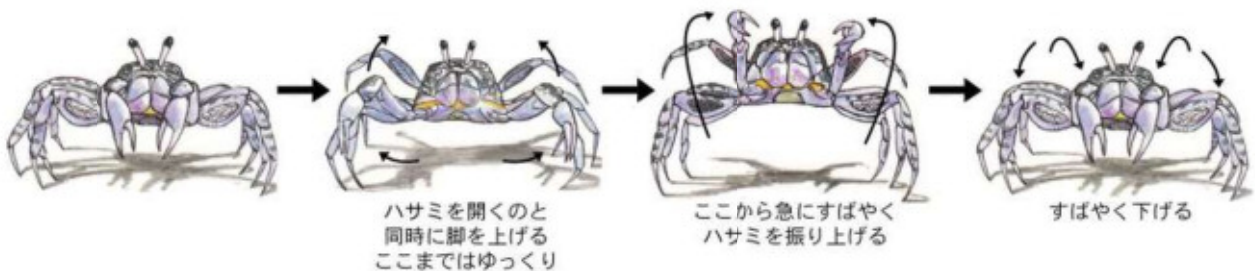
夏の干潟はたくさんのダンサーであふれます。踊り手はカニのオスたちです。このダンスはウェイビンガーと呼ばれ、潮が大きく動く時によく見られます。求愛やなわばり行動の意味があると言われますが、解明されていない動きもまだまだあります。

干潟のカニたちは上から見ると砂色、泥色でさえないのに、カニの視線で見ると宝石のように美しいのです。上からの視線とは捕食者の視線ですから、捕食者から見ると目立たず、ライバルやメスから見ると派手に見えるというわけです。ウェイビンガーしている時のカニは、色鮮やかな部分が目一杯目立つような動きをします。ぜひ、カニたちの視線まで眼を下げてこのダンスを楽しんでみましょう

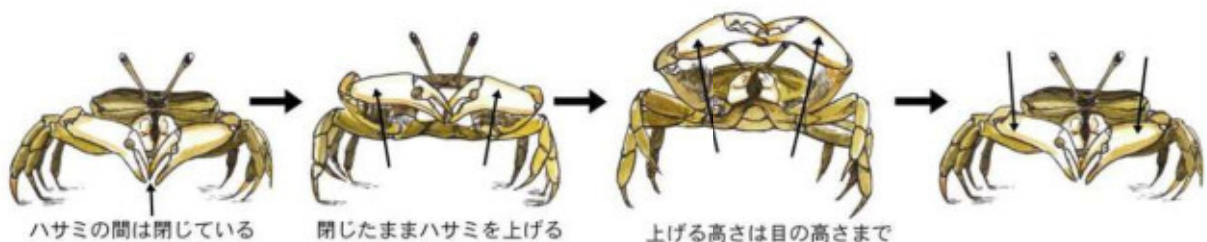
### チゴガニ



### コメツキガニ



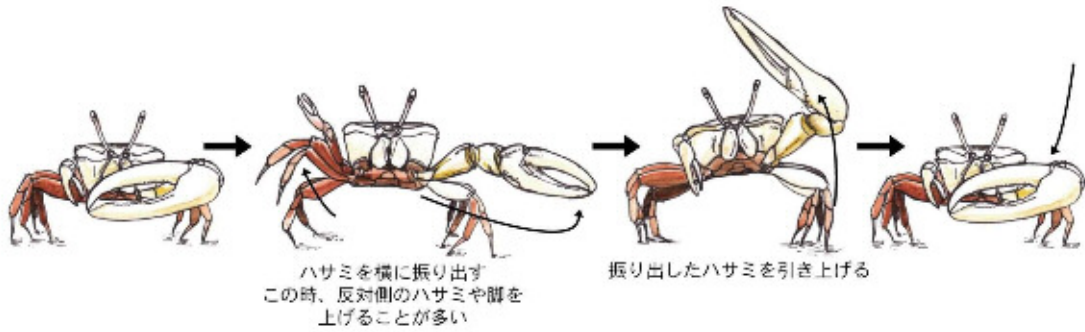
### ヤマトオサガニ



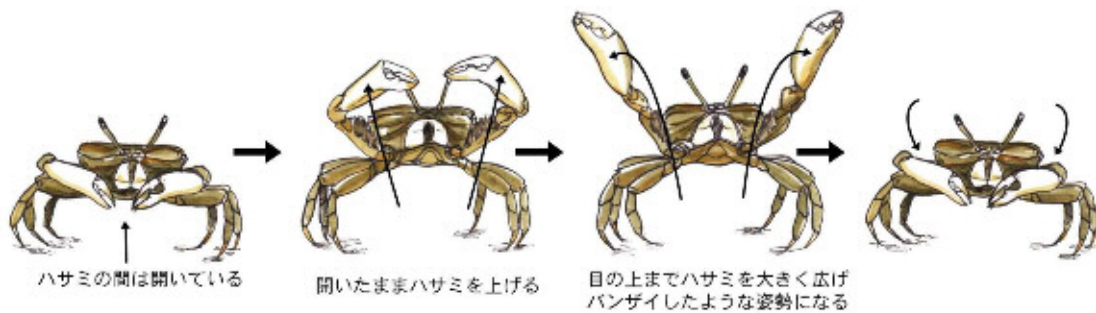
## 見つけたら大発見？！

これらのカニは東京湾ではみつかりませんが、温暖化でだんだんと北に進出中です。ダンスを見てたらみつかるとかも？ 見つけたら大発見です。

### ハクセンシオマネキ



### ヒメヤマトオサガニ



## ベンケイガニ達は踊りません



【ベンケイガニ】



【クロベンケイガニ】



【カクベンケイガニ】



【アシハラガニ】

アシ原などにすむこれらのカニはダンスを踊りません。これらのカニは見通しの悪い場所に住んでいるのであまり目に頼っていないのかもしれない。

メモ (気づいたことをかいておこう)

